

# ほんとda!

## 児童書ブックガイド

2026年4月  
Vol.002

“本”と“daily”(毎日)で楽しく！  
“本”と“data”(情報)で知識を身近に！  
をコンセプトに子どもの本を紹介する  
フリーペーパーです。

今回のテーマは...

# “推し！”

このキャラクターが  
ずっと好き。この作家さん  
の新作が楽しみ。子ども  
の本を開くとずっと心に  
灯り続ける明かりのよ  
うな存在に出会えます。

今回は、図書館スタッ  
フが熱烈に応援し、他の  
人にも広めたい、そんな  
本を集めました！

ちょっとマニアック？  
いえいえ、読んだらあな  
たもはまるはず。

図書館に通うあなたの  
“推し”も教えてくれたら  
うれしいな。

# LOVE

# だいすき！



## パン推し！

『ふわふわくもパン』  
ベクヒナ／作・絵  
キムヒヤンス／写真  
星あキラ・キムヨンジョン／共訳  
小学館

朝食はパン派のパン好き司書がおすすめる  
のは、こんなパンがあったら楽しい！『ふわふわくもパン』です。  
空にうかんでいるくもを、材料といっしょにこねこねこねて、オー  
ブンで焼いたら、ふわふわうかぶくもパンのできあがり。くもパン  
を食べたねこのきょうだいは、空にむかってとびあがります。さて、  
その行き先は？

『はっこう』では、ふわふわのパンを作るの  
に欠かせない、酵母の働きでパンがふくらんで  
いく様子が見られます。パンは、酵母が出した  
ガスの泡のぬけがらなのです。

『はっこう  
地球は微生物でいっぱい』  
小川忠博／写真・作 横山和成／監修  
あすなる書房



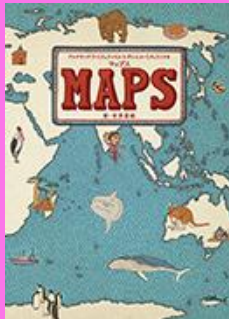
## こまか〜い描きこみ推し！

『しごとば』  
鈴木のりたけ／作 ブロンズ新社

仕事場で使う「道具」や「仕事の流れ」が、  
隅々まで丁寧に描かれています。「歯医者」  
さんが「パティシエ」のページではお客さん  
になっていたりという「つながり」もみつけ  
てみてね！



世界62か国の地理・植物・動物・食  
べ物・建物や人物などを紹介する、ポー  
ランド発の大型絵本。豊富なイラストは  
見るだけでも楽しい。おうちで世界旅行  
気分を味わってみませんか？



『マップス新・世界図絵』  
アレクサンドラ・ミジェリンスカ&  
ダニエル・ミジェリンスキ／作・絵  
徳間書店児童書編集部／訳  
徳間書店

## ロアルド・ダール推し！

しゃれっ気たっぷり、まるで物語の主人公のようなおどろきに  
満ちた人生を送った、イギリスでとても愛されている作家です。

ロアルド・ダールコレクション13 『魔女がいっぱい』  
ロアルド・ダール／作 ケンティン・ブレイク／絵  
清水達也／訳 鶴見敏／訳 評論社

魔女は子どもが大嫌い！子どもをぺちゃんこにつぶすのが最高の  
喜び。おばあちゃんと旅行にきたばくは、魔女がいっぱいいる集会  
にでくわしてしまう。そしてついに魔女に見つかって...。この本は  
映画にもなっていて、読んだあとに見比べてみるのもオススメ。映  
画のDVDも図書館で借りることができます。

ロアルド・ダールコレクション21 『ビリーと森のミンピン』  
ロアルド・ダール／作 ケンティン・ブレイク／絵  
おぐらあゆみ／訳 評論社



リトル・ビリーはママの言い  
つけを破って「あやまちの森」  
に入ってしまう。森にはおそろ  
し〜いケダモノの他にミンピン  
という小さい人も暮らしていた。  
ビリーのふしぎでワクワクする  
冒険のはじまりはじまり〜。

## 珍獣推し！



『ズーラシアンブラスのなかまたち  
ワンツースリーフォー！』  
荻田澄子／作 サトウマサノリ／絵  
金の星社

音楽が大好きなおカピは世界からメンバーを探してブラスバンドを  
結成！大変な思いをしながらも練習を重ねて演奏会にのぞみます。  
よこはま動物園ズーラシアに実在するブラスバンドが絵本になりまし  
た。

『珍獣ドクターの  
ドタバタ診察日記』  
田向健一／作 ポプラ社

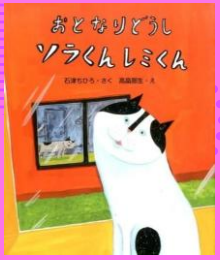
今日も言葉にできないSOSを抱えて動物  
たちは病院にやってくる。じゃあどうや  
って診察や手術をするの？100種を超える  
動物と向き合ってきた珍獣ドクターが教え  
てくれます。



# 戸田図書館スタッフの推し!

## 絵描きさん推し!

『おとなりどうしソラクンレミくん』  
石津ちひろ/作 高島那生/絵  
理論社



『だるまだ!』『みて!』など、自身の絵本も多い高島那生さんが描くとぼけた顔の動物たちにキュン!

## 描写推し!



『パムとケロのにちようび』  
島田ゆか/作・絵 文溪堂

とっても楽しいお話はもちろん、すみずみまで描きこまれている絵にも注目!読むたびに新しい発見があってなんど開いても楽しい。

## ふとっちょのねこ推し!

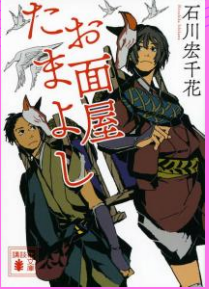


『やまの動物病院』  
なががわちひろ/作・絵  
徳間書店

いつも眠っているように見えるとらまるは、実は飼い主である獣医の先生をじっと観察しているのです。

## 設定推し!

『お面屋たまよし』  
石川宏千花/作 平沢下戸/画  
講談社



太良と甘楽は祭りでお面屋「たまよし」を出していた。でもそれは表の顔。裏では...。人の心に触れる和風ファンタジー。

## キャラ推し!



「シャーロック・ホームズ」シリーズ  
コナン・ドイル/作  
出版社多数

※書影は『名探偵ホームズ 踊る人形  
コナン・ドイルショートセレクション』  
アーサー・コナン・ドイル/作  
千葉茂樹/訳 ヨシタケシンスケ/絵  
理論社

主人公のホームズはもちろん、ワトスン医師もハドスン夫人も、ペーカー街221bをまるごと箱推し。初めて読む人は『赤毛連盟』がお薦め。

農文協って?  
農文協は農業や食に関する書籍や雑誌を発行する出版社です。本を通して、農業・農村の現場の知識や最新技術、地域の食文化を広め伝える活動を行っています。今回は編集局の中田(なかつた)めぐみさんと普及局の青田浩明(あおたひろあき)さんにお話を伺いました!

気になる  
あの人に  
まいてみた!  
農文協編集局



左・青田さん、右・中田さん

### 一本を作る仕事を目指したきっかけは?

中田さん:本が好きで、中高生時代は図書委員を務めました。『日本の食生活全集』という本と出会い、郷土料理や伝統的な食生活・文化を伝えたいと思ったのがきっかけです。  
青田さん:田んぼや畑が広がる場所で育ち、この風景を残したくて、農業に特化した出版社を選びました。

### 一仕事で心に残っている体験は?

中田さん:新人のころ、旅館に泊まり込み、50ccのバイクで農村を営業で回ったことです。最初は農家に警戒されても、『現代農業』の雑誌の営業という受け入れてくれます。たまには、農家の自慢の漬物などをふるまわれることもあり、その土地その家庭ならではの料理を味わうことができたのもよい経験でした。

### 一最大のヒットと、その反響は?

中田さん:『全集 伝え継ぐ日本の家庭料理』という本は、郷土料理や旬のもの、家庭の味をレシピとして残し、暮らしの知恵を広めたくて作りました。「おばあちゃんの味で、もう食べられないと思っていたがこの本に作り方が載っていた」とのお声を頂きました。郷土料理を作れる人が減っているので、レシピを伝えることで昔ながらの食文化を守っていきたいです。

デスクに張り付けて本を作るイメージのあった出版社のお仕事ですが、現場に赴いて自分の五感を使って情報を集めてくるお話は大変刺激的でした!お二人とも、ありがとうございました。

社団法人 農山漁村文化協会 (略称・農文協)  
〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田2-2-2  
TEL 048-233-9357

子供たちにぜひ読んで欲しい!  
農文協の本

中田さん:  
『イチからつくるホウキ』  
宮原克人/編 堀川理万子/絵  
ほうきはもともと庶民の仕事手による生活道具です。実はどんな素材でも集めて束ねるだけでほうきになり、地域や国によって形や素材が異なる、その奥深さが面白いです。



青田さん:  
『うねゆたかの田んぼの絵本』1~5  
宇根豊/作 小林敏也/絵  
田んぼは稲を育てる農家の仕事によって豊かに保たれています。この本では、農家と子ども、生きものとの対話から田んぼとそこに住む生きものについての素朴な疑問に答え、田んぼに親しみ、理解を深めていきます。これからも農業を絶やさず守り、少しでも多くの人に農業に感心を持ってほしいです。

## お・ま・け・の!

### あのときの本

図書館という場所にいると、どこか自分が賢くなったような気持ちになり、小学生だった当時の私は、難しめの本を借りるなどしていました。大きな背伸びをしてしまった私は、身の丈に合わないその本と、日に日に気まずい関係になってしまい、最後は目を合わせることもないまま、返却という形でお別れになりました。

あれから随分と時が流れ、生活する場所も移り変わり、現在は戸田市立図書館に勤めています。

棚の整理をしていた、ある日の事です。1冊の本と目が合いました。それは、少年だった私が背伸びをして手に取った“あの本”だったのです。一度も読み終えていないはずなのに、当時の記憶が鮮明に蘇ってきました。

大人になった今では、もう背伸びをすることなく手に取って読むことができそうです。とはいえ、今さらもう一度目を合わせるのが何だか照れ臭くもあり、時々ふと思い出すこの距離感が心地よいのです。きっと皆さんにも、そんな思い出の1冊が図書館には存在するのではないのでしょうか。

編集・発行 戸田市立中央図書館  
〒335-0021 戸田市大字新曾1707  
電話番号 048-442-2800

図書館ホームページ→



図書館X→

